

2025年度事業計画書

(2025年1月1日～12月31日)

特定非営利活動法人 国連ウィメン日本協会

I 事業の活動方針

新執行体制となって2年目の本年度は、事務局強化のために契約した2名の専門家の積極的な活動により、広報活動の機会を増やし、オンラインによるマンスリー寄付の呼びかけ、企業等への寄付の依頼など積極的な広報活動を行います。これらの活動は、改定承認協定及び定款、認定NPO法人促進法に則っています。

2月26日から3日間、東京ビッグサイトで開催される健康博覧会に出展し、参加企業に呼びかけます。また、国際的に武力侵攻、攻撃、内乱が増え、さらに自然災害、気候変動などによる食料危機により、厳しい状況にある世界の女性や少女のために活動しているUN Womenへの募金活動と広報活動を柱に、理事が業務を分担し専門家と連携した活動を推進します。

国際女性デーのイベントは、3月8日午後開催される東京 Women's Marchに日本協会として参加し、12カ国の国内委員会と連携したマーチを計画しています。国連ウィメン日本協会東京役員・会員などの参加も呼びかけます。9月に開催のグローバルフェスタでは、マンスリー寄付の呼びかけをします。さらに、国際ガールズデー、女性に対する暴力撤廃週間のイベントも開催し、団体・企業・自治体・支援してくださる市民の方々等との連携を進めます。

またホームページとランディングページ、Facebookなどの各SNSを活用し、募金・寄付活動にも一層積極的に取り組みます。UN Women日本事務所との連携に努めます。さらに、UN Women国内委員会ミーティングにも代表を派遣し、UN Womenとの連携を深めます。協力協定団体との連携もさらに、密にします。

II 事業内容

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 日本の社会にUN Womenについての理解を深めるための広報活動事業

ア 情報発信広報啓発普及事業

- ・内容 メディア、全国各地の男女共同参画担当部局及び男女共同参画センター、企業・団体等に働きかけ、UN Women及び国連ウィメン日本協会の広報活動の向上を図る。具体的には、ニューズレターの企画/発行(2回、各2,500部)、ホームページの充実・活用、UN Women本部からのニュースリリース等を翻訳しホームページやメールマガジン等で配信する。デジタル・ファンドレイジングをさらに活発化し、SNSでの一層の情報発信にも取り組む。
- ・日時 ニューズレターは3月、7月、ホームページ・ランディングページは通年、メールマガジンは月1回程度発行、Facebook、X、Instagramに週1回程度発信
- ・場所 全国
- ・従事者人員 15人
- ・受益対象者 一般市民 多数
- ・支出見込額 7,447,000円

イ 情報提供・理解促進のための各種事業

- ・内容 UN Women及び国連ウィメン日本協会の活動を広報(情報提供含)するため、講演会、シンポジウム、研修会、マスコミへの啓発等を省庁、企業、団体等の協力を得て行う。
具体的には、健康博覧会2025、国連「国際女性デー」ウィメンズマーチ、国際少女デー記念イベント、女性に対する暴力撤廃週間記念事業等の実施
- ・日時 2025年2月26～28日、3月8日、10月、11月又は12月

- ・場所 東京ビックサイト、渋谷、オンライン
- ・従事者人員 15人
- ・受益対象者 一般市民
- ・支出見込額 1,981,000円

(2) 関係機関・団体に対する UN Women への協力促進活動事業

ア 国際的な協力・連携事業

- ・内容 ①UN Women 国内委員会ミーティングへ代表派遣 ②UN Women 関連会合へ参加
③来日 UN Women 関係者・海外団体等と情報交換・協力促進を行う。
- ・日時 ①2025年10月 ②3月10日～15日 ③随時
- ・場所 ①②未定 ③全国各地
- ・従事者人員 ①②2人 ③5人
- ・受益対象者 一般市民
- ・支出見込額 634,000円

イ UN Women 日本事務所との協力・連携事業

・内容 UN Women 日本事務所との定期的な会合を行い、協力・連携を進める。特に、日本政府の国連ウィメンに対する拠出金の増額を目指して、外務省を中心とした日本政府及び国会議員などへの働きかけを UN Women 日本事務所と連携して行う。さらに、事業についても、例えば女性に対する暴力撤廃週間関係イベントについては、日本事務所との連携もしくは共催による事業を共同企画し、実施する。

- ・日時 随時
- ・場所 東京
- ・従事者人員 13人
- ・受益対象者 一般市民 多数
- ・支出見込額 63,000円

ウ 外務省を始めとして各省庁・自治体・団体等との協力促進・連携事業

- ・内容 政府、国会議員等へ UN Women 及び国連ウィメン日本協会に関する情報提供等を行い、協力体制を構築する。また内閣府男女共同参画推進連携会議に参加、WE P s (女性のエンパワーメント原則) 日本連絡会に参加等、協力・連携を促進する。
①グローバルフェスタ 2025JAPAN
②内閣府男女共同参画推進連携会議に団体推薦議員として理事が参加
- ・日時 随時
- ・場所 各省庁等全国各地
- ・従事者人員 15人
- ・受益対象者 一般市民
- ・支出見込額 72,000円

(3) 募金活動による UN Women への支援活動事業

ア UN Women への拠出のための(募金・寄付による)ファンドレイジング事業

- ・内容 会員、企業や団体、個人、協力協定団体から募金・寄付を集め UN Women 拠出金として支援プロジェクトを指定し送金する。街頭募金活動の実施を検討中
- ・日時 募金・寄付は通年
- ・場所 全国
- ・従事者人員 15人
- ・受益対象者 世界の女性・少女
- ・支出見込額 14,075,000円

(4) UN Women 及び国連ウィメン日本協会の名称・ロゴ使用に関する業務事業

ア UN Women 及び国連ウィメン日本協会の名称・ロゴの管理事業

- ・内容 UN Women 及び国連ウィメン日本協会・協力協定団体の名称・ロゴの使用に関し、協力協定団体ネットワーク会議、企業等に周知を図り管理・監督に努める。
- ・日時 随時
- ・場所 全国
- ・従事者人員 13人
- ・受益対象者 一般市民 企業 団体 協力協定団体
- ・支出見込額 268,000円

2 その他の事業

(1) その他の募金活動に関連する収益事業

本年度実施の予定はありません。